

平成16年度試験研究課題設定のための要試験研究問題提案・回答書

(整理番号) 132 ※記入不要	提案機関名 神奈川県果樹組合連合会（県園芸協会）
要望問題 ブドウ短梢剪定仕立ての確立	
要望問題の内容 【 背景、内容、対象地域及び規模（面積、数量等） 】 (背景) 新しい剪定の仕立て方として、短梢剪定が注目されている。 (内容) 引き続き、大粒種の短梢剪定仕立ての確立についてお願いします。 (対象地域) ブドウ栽培地域	
解決希望年限	①1年以内 ②2～3年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ③4～5年以内 ④5～10年以内
研究対応区分	<input checked="" type="checkbox"/> ①研究所対応 ②委託研究 ③共同研究 ④その他
対応を希望する研究機関名	<input checked="" type="checkbox"/> ①農業総合研究所 (②根府川試験場 ③三浦試験場 ④津久井試験場) ⑤畜産研究所 ⑥水産総合研究所 (⑦内水面試験場 ⑧相模湾試験場) ⑨自然環境保全センター

※ ここから下の欄は、回答者が記入してください。

回答機関名	農業総合研究所
部 署 :	生産技術部
対応区分	<input type="checkbox"/> ①実施 <input checked="" type="checkbox"/> ②実施中 <input type="checkbox"/> ③継続検討 <input type="checkbox"/> ④実施済 <input type="checkbox"/> ⑤調査指導対応 <input type="checkbox"/> ⑥現地対応 <input type="checkbox"/> ⑦実施不可
試験研究課題名 (①、②、④の場合)	新栽培技術による低コスト・省力栽培技術の開発
対応の内容等	樹形の単純化により、剪定・果実管理労力等の省力化を図るため、平成11年度からブドウ「藤稔」のH型短梢剪定法に取り組んでおり、高品質安定生産のため植物生長調節剤利用技術について検討中です。また、新植した「藤稔」で、WH型短梢剪定法についても検討を始めています。
解決予定年限	①1年以内 <input checked="" type="checkbox"/> ②2～3年以内 ③4～5年以内 ④5～10年以内
備 考	